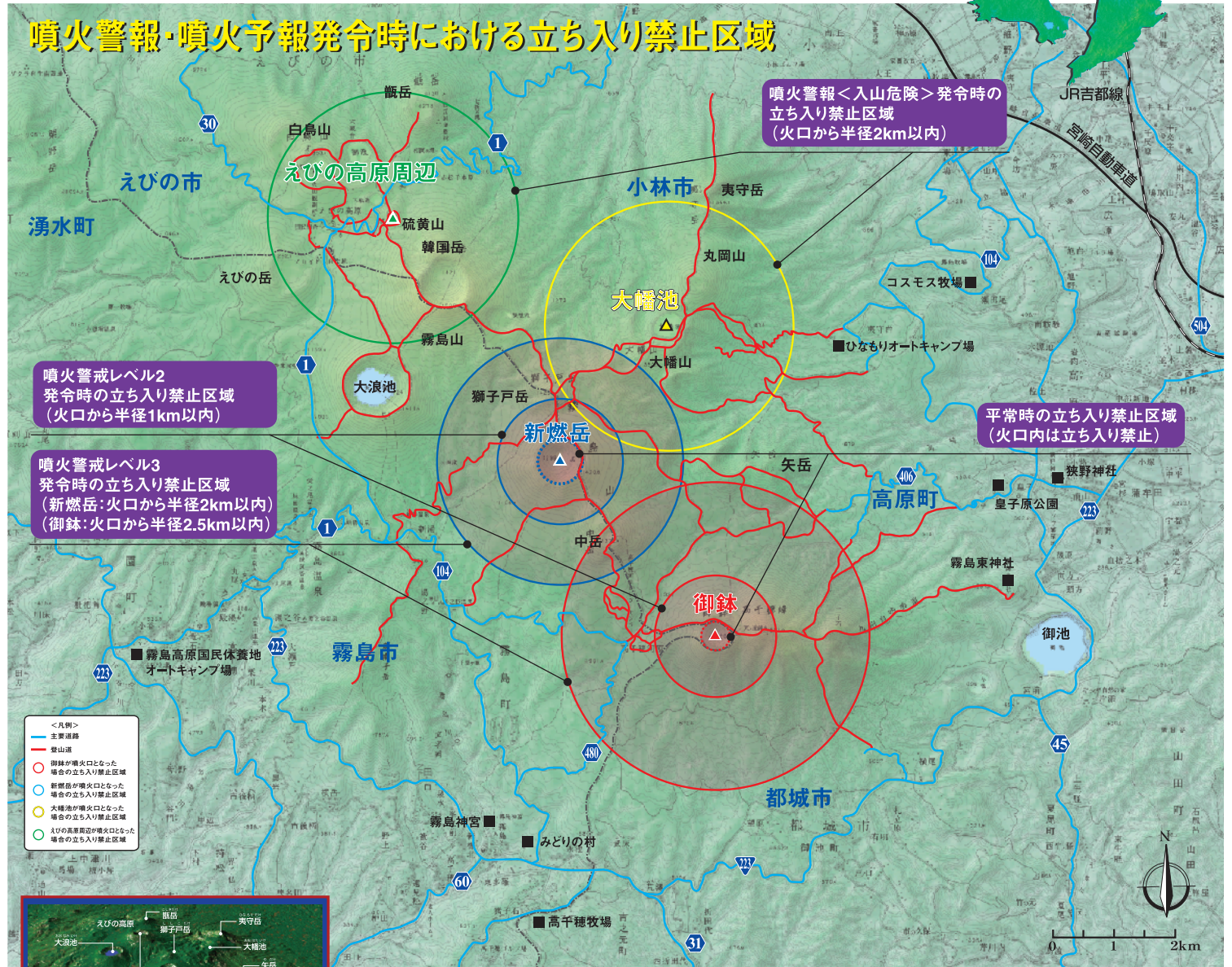


霧島火山防災マップ



このマップは、今後噴火口となる可能性の高い4箇所(「新燃岳」「御鉢」「えびの高原周辺」「大幡池」)において、火山活動が活発になった場合の立ち入り禁止区域の範囲を示したものです。噴火警報・噴火予報の発表に応じて、登山道の入口などから通行規制がかかる場合がありますので、立ち入り禁止区域・通行規制区域内には絶対に入らないで下さい。

噴火警報・噴火予報発令時における立ち入り禁止区域



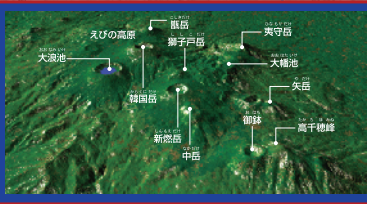
噴火警戒レベル2
発令時の立ち入り禁止区域
(火口から半径1km以内)

噴火警戒レベル3
発令時の立ち入り禁止区域
(新燃岳:火口から半径2km以内)
(御鉢:火口から半径2.5km以内)

噴火警報<入山危険>発令時の立ち入り禁止区域
(火口から半径2km以内)

平常時の立ち入り禁止区域
(火口内は立ち入り禁止)

- <凡例>
- 主要道路
- 登山道
- 御鉢が噴火口となった場合の立ち入り禁止区域
- 新燃岳が噴火口となった場合の立ち入り禁止区域
- 大幡池が噴火口となった場合の立ち入り禁止区域
- えびの高原周辺が噴火口となった場合の立ち入り禁止区域



霧島山周辺に点在する噴火の歴史

霧島山は、比較的小規模な火山が集まってできた火山群です。現在見られる火山のほとんどは、約30万年前に加久藤カルデラで発生した大規模火砕流(加久藤火砕流)の後に形成されたものです。霧島山は、たくさんの噴火活動が歴史記録に残されている、日本でも活動的な火山のひとつです。

御池	高千穂峰	炭化木	硫黄山	粟野岳	韓国岳	霧原の滝
御池は、1200年前の歴史ある噴火によって作られた。霧島火山では最大・最深の火口湖です。その噴火による厚石は、都城街でも1mくらいの厚さで埋まっています。御池の噴火は、西暦前1716-1717年の噴火の噴火の影響のため、山頂部から西暦前1716年にかけては噴石の噴火の中で、最も規模の大きいものでした。	秀麗な姿を見せる高千穂峰は、複雑な形成をした噴火火山です。尖った山頂部は溶岩ドームでできています。後にその西側で活動を開始した御鉢火山の噴火の影響のため、山頂部から西暦前1716年にかけては噴石の噴火の中で、最も規模の大きいものでした。	新燃岳の1716-1717年の噴火による火砕流後には、噴石の噴火の影響のため、山頂部から西暦前1716年にかけては噴石の噴火の中で、最も規模の大きいものでした。	江戸時代の1768年に起きたと考えられている硫黄山は、霧島火山の中では最も若い火山体です。山体の周辺には、大きな火山弾がいくつも見られます。その噴火の前には、昭和30年代頃まで移動していた、噴石の噴火の跡が残っています。	粟野岳は、現在見られる霧島火山の中では、比較的古い時代に活動した火山です。火山体は浸食が進み、明瞭な火口跡は見られませんが、その中腹には八幡池と呼ばれる噴気地帯があり、現在も盛んに噴気を出しています。	霧島火山の最高峰韓国岳は、約19000年前の噴火によって形成されました。その時の噴石は遠く宮崎市内でも観察することができます。韓国岳の形成後、南東側と北西側で噴火が起り、その山体の一部が崩壊しました。このときの南東側の火口跡が琵琶池です。	霧原の滝は、霧島火山の北西側にある加久藤カルデラから約30万年前に噴出した大規模火砕流堆積物にかかる滝です。堅く固結した凝灰岩が川の浸食に抗して段差ができたもので、この下流にある間ノ尾池や瓶穴群も同じ溶結凝灰岩でできています。

噴火年	噴火地点	噴火現象	災害状況
788年	御鉢	溶岩流、火砕流	
1235年	御鉢	噴石、火砕流、溶岩流	
1566年	御鉢	噴石	死者多数
1716-1717年	新燃岳	噴石、火砕流、火山泥流	死者60名以上 寺社、家屋焼失
1768年	硫黄山	溶岩流	
1895-1900年	御鉢	噴石	死者7名
1923年	御鉢	噴石	死者1名
1959年	新燃岳	火山灰、水蒸気爆発	
1991年	新燃岳	火山灰	
2008年	新燃岳	火山灰	

噴火警報・噴火予報とは

噴火警戒レベル導入火山<新燃岳・御鉢>では、5段階のレベル(キーワード)で、噴火警戒レベル未導入火山<えびの高原周辺・大幡池>では、4種類のキーワードで、気象庁より噴火警報・予報として発表されます。

予報・警報の名称	予報・警報の略称	新燃岳・御鉢の場合	えびの高原周辺・大幡池の場合
噴火警報	噴火警報	レベル5 避難	居住地域嚴重警戒
		レベル4 避難準備	
噴火予報	噴火予報	レベル3 入山規制	入山危険
		レベル2 火口周辺規制	火口周辺危険
噴火予報	噴火予報	レベル1 平常	平常

火山活動が活発化し、避難が必要な場合は、各自治体より避難情報の伝達が行われます。指定された避難所へ避難してください。